

平成30年3月7日(水)に開催した平成29年度第4回公立大学法人静岡文化芸術大学経営審議会の結果は次のとおりである。

1 議案

(1) 非常勤講師規程の一部改正について

ア 趣旨

事務局から、従前年齢上限の定めがなかった非常勤講師について満70歳を上限とし、特別な事情がある場合に限り、役員会の議決を経て満70歳超の者を非常勤とするという説明があった。

イ 主な意見・質問

改正理由に「委嘱期間が通算して5年を超える」とあるが、そのような者は何人いるのか。(→30名ほどである。)

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(2) 退職手当規程の一部改正について

ア 趣旨

事務局から、国及び県に準じて、民間企業の支給水準との較差解消のため、退職金の支給水準を引き下げるとの説明があった。

イ 主な意見・質問

民間水準に合わせる理由は何か。(→本学設置者の静岡県が採用する人事院勧告を基準とする意味である。)

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(3) 規則等の基準に関する規則の一部改正について

ア 趣旨

事務局から、効率化を図るため、規則及び規程改正のうち軽微な事項は、理事長決裁により行えるよう所要の改正を行うという説明があった。

イ 主な意見・質問

特になし。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

2 協議事項

(1) 平成30年度 年度計画(案)について

ア 趣旨

事務局から、事務局より平成30年度 年度計画案が示された。

イ 主な意見・質問

年度計画については、「検討する」がなくなり、「やる」というように変わってきた。具体的な数値を掲げているのもよい。

新授業アンケートについて学生の意見は聴いているのか。また、アンケート結果の分析はどのように行っているのか。(→今回の導入に当たり、学生の意見を聴取している。アンケートについては、全教科で実施し、結果は教員へフィードバックされ、さらに教員がコメントを提出している。)

アンケートの目的は、評価ではなく、教員に気づかせ、改善するようにすることにある。集計方法の見える化も行い、学生の気持ちを気づいてもらえる仕組みにしてほしい。

(2) 平成30年度当初予算（案）について

ア 趣旨

事務局から、平成30年度当初予算の説明があった

イ 主な意見・質問

寄附金というが、いくらを目標とし、何に使うのかを明確にして、企業等に依頼すべきである。

3 報告事項

(1) 静岡文化芸術大学創立20周年記念事業について

池上副学長より資料を用いて創立20周年記念事業の説明があった。

以上